

楽しく子育て!



第222号

発行日
2026年3月19日

～香川県立図書館 子育て支援コーナー通信～

毎月19日は「かがわ育児の日」

司書のオススメ本

～3月の新着図書から～

『おとママさんのおいしいフリージング離乳食・
幼児食 夢中でたべちゃう!』

おとママ／著
植草 真奈美／監修
西東社／刊 2026.2



炊飯器を上手に使ったり、切る、混ぜるなどのシンプルな作り方で、子どもがしっかり食べてくれるレシピが掲載されています。1週間分まとめて用意して、冷凍しておけるのも助かります。★この本と同じテーマの本は「1-4 育児」にあります。

『こどもと作るおしゃれかわいい季節の製作』

宇田川 一美／著
くまだ まり／著
チャイルド本社／刊
2026.2



季節やお誕生日の製作を子どもと一緒に作るアイデアがたくさん詰まっています。おうちでも親子で作ってみませんか。

★この本と同じテーマの本は「4-1 子どもの遊び」にあります。

＜3月の新着図書～ほかにもこんな図書が入りました～＞()は棚のテーマと番号です。

(子どもの食事 2-3)

『ボウルも型もない!本当は秘密にしたい耐熱容器の家おやつ』

青木 ゆかり／著 KADOKAWA／刊

(子育てヒント 3-3)

『お母さんの感情整理メモ 寝る前5分イライラ・不安がスーッと消える』

佐野 雅代／著 あさ出版／刊

(子どもの遊び 4-1)

『子どもの創造性を高める感覚遊び「センサーブレイ」 保育でも家庭でも手軽にできる!』

尾本 沙菜江／著 中央法規出版／刊

(子どものトラブル 4-4)

『不登校が解消できる親の「働きかけ方」がわかる本』

寝占 理絵／著 日本実業出版社／刊

(学校と家庭 5-1)

『発達が気になる小学生のおうちサポート帖』

湯汲 英史／監修 日本文芸社／刊

(家庭教育 5-5)

『子どもに習い事をさせたいと思ったら知りたいことが全部のってる本』

石田 勝紀／監修, 主婦の友社／編
主婦の友社／刊

県立図書館 子育て支援コーナーの本や雑誌は、お近くの公共図書館・公民館等を通じて貸出することができます。また、香川県立図書館のカウンターで、お借りになった本などをお近くの公共図書館・公民館等で返すこともできます。(高松市内の図書館を除く。) 詳しくは、お近くの公共図書館等へご相談ください。



新しい企画展示がはじまりました!

はじまりの春～入園・入学・進級おめでとう～



期間：令和8年3月3日（火）～5月31日（日）

入園・入学される皆さんは、春からはじまる新しい生活に、親子でドキドキされていることでしょう。そこで、入園・入学準備に役立つ本や、お弁当作り、勉強法など進級される皆さんにも参考になる本を展示・貸出します。どうぞご利用ください。

・『こども防犯BOOK 危険を感じたママパパ362人と作りました』 富川 万美／著 祥伝社／刊

・『こどもを撮るマニュアル本 ベビー・キッズフォト専門家の撮影術』

今井 しのぶ／著 日本写真企画／刊

・『これ一冊でOK!「小1の壁」完全ガイド』 うなぎママ／著 講談社

・『まいにちの通園&通学グッズ123点』 日本ヴォーグ社／刊

・『令和版学校のトリセツ 保護者と先生のための学校入門』

福本 靖／著, 今関 明子／著 かもがわ出版／刊



「こども読書まつり」を開催します!

4月23日～5月12日の「こども読書週間」にあわせて「こども読書まつり」を開催します。

アクアドームを作る工作教室や図書館の木の観察ツアーのほか、緑のカーテンについて学ぶ講座など、さまざまな行事を行います。どうぞご参加ください。

期日：4月25日（土）、5月10日（日）

内容：①アクアドームをつくろう！②としょかんの木かんさつツアー

③夏にむけて「みどりのカーテン」をつくろう！

①～③の行事の参加者を事前募集します。参加申込は 参加したい行事を一つ選んで、「香川県電子申請・届出システム」により申し込んでください。

受付開始：令和8年4月11日（土曜日）午前9時（定員になり次第募集を締め切らせていただきます。）
行事の詳しい内容、申込方法はチラシをご覧ください。）このほか、当日自由に参加できるおはなし会や児童資料展示「松谷みよ子生誕100周年」4月14日（火）～5月31日（日）も開催しています。

詳しくは、県立図書館HPや館内で配布しているチラシをご覧ください。



<子育て支援担当より>

3月から入園・入学・進級をテーマにした企画展示を実施しています。展示の準備をしていると、息子が小学校に入学したときのことをふと思い出しました。前日まで、一緒に出かけていた息子が「一人で行ってみる。もう行く。」と言って、入学式の翌日から一人で登校したのです。「ついて来て」とか「一緒に行く」とか言われると思っていたので、何だか拍子抜けしました。入学説明会で小学校の先生が「大丈夫、不安だと思いますが自分で通学できます。」と言っておられたのを思い出し、ほんとうに行けるんやなあ后感心。息子が踏み出した大きな一歩のおかげで忘れられない日になりました。